

【概要】

- 3月2日に物揚場排水路に設置している簡易放射線検知器（以下「PSFモニタ」）に高警報が発生した原因について、継続的に調査しておりますが、当該排水路上流にある「一時保管エリアW2」付近の排水溝に流れる雨水（3月21日採取分）を分析した結果、全ベータの値が高いことを3月22日に確認し、一時保管エリアW2の地表面（土やアスファルト等）において、ゲル状の塊（ゲル状の物質を含んだ土）の線量が最大13mSv/hであることを、3月24日に確認しました。
- 1月25日～3月2日にかけて、W2エリアに保管していたコンテナ約270基を固体廃棄物貯蔵庫へ移送する作業を実施しており、作業を行うにあたっては、事前確認としてコンテナに貫通部等の異常がないことを確認したうえで移送作業を実施しているものの、コンテナの一部に腐食が著しい箇所が確認されていることから、4月1日以降、W2エリアに保管していたコンテナ1基の内部調査を実施しております。
（以上、4月5日までにお知らせ済み）
- 当該コンテナ1基の内部調査が4月9日に完了したことから、調査結果（速報）をお知らせいたします。
- W2エリアで全ベータの値が高かった場所に置いてあったコンテナ（37基）についても、4月中を目途に、調査を継続してまいります。
- また、W2エリアで確認されたゲル状の塊（ゲル状の物質を含んだ土）と、コンテナの内容物の関連性についても、引き続き調査を継続してまいります。

W2エリアに保管していたコンテナ（1基）の内部調査等の結果（速報）

① コンテナ外面の目視点検、表面線量率、表面汚染密度

- ✓ 外面の表面にさびを確認したが、補修した箇所以外に貫通箇所は確認されなかった。
- ✓ 70 μ m線量当量率(ガンマ+ベータ):**0.015(※)**~0.80mSv/h(補修した箇所近傍は0.80mSv/h)
- ✓ 1cm線量当量率(ガンマ):0.01~0.14mSv/h(補修した箇所近傍は0.01mSv/h)
- ✓ 表面汚染密度:1.4~98Bq/cm² (補修した箇所近傍は98Bq/cm²)

※:0.04から0.015へ訂正
(訂正日:2021年4月19日)

② コンテナ内容物の確認

- ✓ 内容物はホース(2本)とゴムシート(1枚)除き、全てが収納袋に収納され、約450袋を確認した。
- ✓ 内容物は、吸水シート(約250袋)・布や紙のウエス(約80袋)・ビニール類(約60袋)等を確認した。
- ✓ 吸水シートとウエスは水分を含み湿った状態が多かったが、収納袋に損傷は確認されなかった。
- ✓ 70 μ m線量当量率(ガンマ+ベータ):ビニール類が収納された袋表面において最大160mSv/h
- ✓ 1cm線量当量率(ガンマ):吸水シートが収納された袋表面において最大20mSv/h

③ コンテナ内面の目視点検、表面線量率、表面汚染密度

- ✓ 内面の底面全体に水（濁り有り）が約2~3mm溜まっていることを確認した。
- ✓ 内面の底面全体にさびを確認したが、補修した箇所以外に貫通箇所は確認されなかった。
- ✓ ゲル状の物質は確認されなかった。
- ✓ 70 μ m線量当量率(ガンマ+ベータ)
 - ・ 溜まっていた水回収前:1~13mSv/h(補修した箇所近傍は13mSv/h)
 - ・ 溜まっていた水回収後:2~23mSv/h(補修した箇所近傍は5mSv/h)
- ✓ 1cm線量当量率(ガンマ)
 - ・ 溜まっていた水回収前:0.04~0.18mSv/h(補修した箇所近傍は0.18mSv/h)
 - ・ 溜まっていた水回収後:0.05~0.32mSv/h(補修した箇所近傍は0.18mSv/h)
- ✓ 表面汚染密度: $1.4 \times 10^2 \sim 1.4 \times 10^3$ 以上 Bq/cm² (補修した箇所近傍は 1.2×10^3 Bq/cm²)

【参考】 コンテナ外面の目視点検、表面線量率、表面汚染密度

表面汚染密度 (スミア法)		
バックグラウンド(cpm)	90	
検出下限値(Bq/cm ²)	8.9E-01	
スミア採取ポイント	グロスカウント (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
補修箇所近傍下部	8,000	9.8E+01
コンテナ下部1	300	2.6E+00
コンテナ下部2	200	1.4E+00
コンテナ下部3	200	1.4E+00
コンテナ下部4	200	1.4E+00



図2. 天板の状況



図3. 左側面の状況



図4. 左底面の状況



図8. 裏面の状況

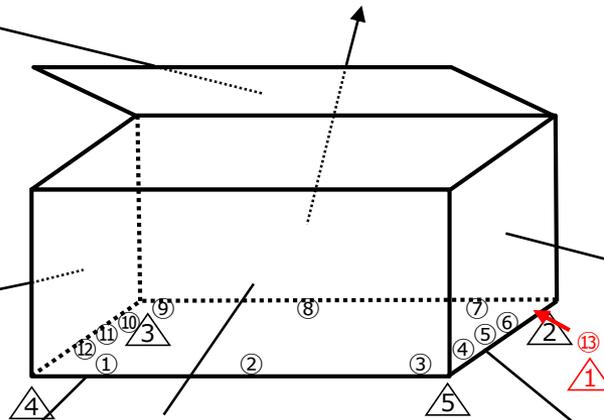


図1. コンテナイメージ図 (サンプリング箇所)



図5. 正面の状況

線量当量率測定 (単位: mSv/h)		
測定ポイント	1cm線量当量率	70μm線量当量率
BG	0.004	0.004
①	0.040	0.040
② 正面下部	0.120	0.140
③	0.055	0.060
④	0.010	0.015
⑤ 右側面下部	0.010	0.015
⑥	0.010	0.045
⑦	0.040	0.040
⑧ 裏面下部	0.140	0.150
⑨	0.060	0.070
⑩	0.045	0.040
⑪ 左側面下部	0.045	0.045
⑫	0.055	0.060
⑬ 補修箇所近傍下部	0.010	0.800



図7. 右側面の状況



図6. 右底面の状況

【参考】 コンテナ内容物の確認

内容物	収納袋数
吸水シート	約250
ウエス	約80
ビニール類	約60
雑ゴミ	約25
難燃シート	約20
靴	約10
ホース(切断片)	約5
合計	約450

上記の他、ホース2本とゴムシート1枚



図9. 収納袋を取り出す前のコンテナ内の状況



図10. 収納袋を取り出した状況

内容物	1cm線量 当量率・最大 (mSv/h)	70μm線量 当量率・最大 (mSv/h)
吸水シート (図11)	20(最大)	100以上
ビニール類,他 (図12)	1.5	160(最大)



図11. 収納袋(吸水シート)



図12. 収納袋(ビニール類,他)

【参考】 コンテナ内面の目視点検、表面線量率、表面汚染密度

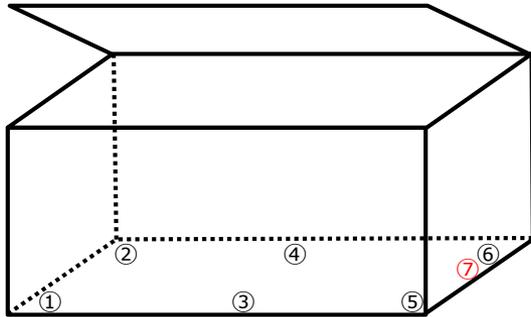


図13. コンテナイメージ図
(サンプリング箇所)

		1cm線量当量率 (mSv/h)		70μm線量当量率(mSv/h)		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		水回収前	水回収後	水回収前	水回収後	
①	コンテナ内面・底面	0.06	0.32	1	23	6.9E+02
②	コンテナ内面・底面	0.06	0.20	2	10	>1.4E+03
③	コンテナ内面・底面	0.04	0.050	2	3	2.7E+02
④	コンテナ内面・底面	0.09	0.090	3	3	1.4E+02
⑤	コンテナ内面・底面	0.06	0.080	1	2	9.6E+02
⑥	コンテナ内面・底面	0.11	0.12	5	3	>1.4E+03
⑦	コンテナ内面・補修箇所近傍	0.18	0.18	13	5	1.2E+03



図14. コンテナ内面・底面の状況
(水回収前)



図15. コンテナ内面・底面の状況
(水回収後)



図16. コンテナ内面・補修箇所の状況